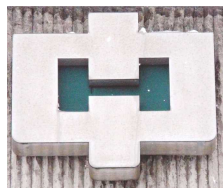


教育目標 「豊かな心で たくましく 自分の人生を切り拓く 生徒」

重点目標 「豊かな心 確かな学力 健やかな身体」



あ さ ひ こ
朝 日 子

佐渡市立畑野中学校 学校だより

令和2年12月23日(水) 第12号

著・編 校長 宇治 正明 (TEL 66-2058)

「メディア2時間まで」と「運動」に取り組んでみては

今年新型コロナウイルスの影響で、不要不急の外出の自粛や臨時休業があるなど、生徒が家庭で過ごす時間が多くありました。12月25日から13日間の冬休みに入りますが、今も感染者数や重症者数が拡大している状況であり、この冬休みも家庭で過ごす時間が多くなることでしょう。生徒にはこの時間の使い方を考えて過ごしてほしいと思います。キーワードは「メディア2時間まで」と「運動」です。

私がいちばん心配しているのが、メディアに接する時間です。テレビも正月番組が何時間も放映され、ついつい、あるいは、だらだらと長時間テレビの前で過ごすということがありがちです。また、パソコン、タブレット、スマホによるインターネット視聴やSNSを長時間にわたって使ってしまいうこともあると思います。12月の畑野中学校生徒の生活習慣調査では、メディア時間1日当たり2時間以上の生徒は、3年生65%、2年生63%、1年生77%となっています。全校生徒81人中なんと55人が1日に2時間以上テレビを見たり、インターネットを使ったり、SNSでやり取りをしたりしているのです。起きている時間のほとんどを使っている人はいないと思いますが、もしかしたらそれに近い人もいないのではないかと心配になります。また、使用時間だけではなく、ゲームにのめり込むあまり課金してお金を使ってしまったり、SNSのやり取りでいじめが発生したりするといった問題もニュースで報道されておりとても心配です。メディアに関する問題は世界的な問題でもあります。それは依存です。例えば片時も離れずスマホに触れていないと不安になるといった症状は依存かもしれません。また、精神的に落ち着かない、身体が落ち着かない、疲労感、お腹の不調、吐き気、口の渇き、汗を感じる時は、メディア依存になりかけているのではないかと疑ってみる必要があります。酒やたばこは年齢制限があり、覚醒剤等の薬物については法律で所持したり使用したりすることが禁じられています。それなのに、スマホは赤ちゃんから大人まで使う環境があれば使うことができます。IT企業をリードしてきたアップルのスティーブ・ジョブズは自分の子どもにスマホを使ってよい時間を厳しく制限していたといえます。マイクロソフトのビル・ゲイツは子どもが14歳になるまでスマホをもたせなかったそうです。彼らはITテクノロジーは役に立つ一方で、使用者に与える影響について知っていたのです。使い方次第ではスマホは大変便利な機械です。しかし、使い方を間違えると大変怖い機械です。近い未来、ITがないと日常生活にも支障が出てくる世の中になるのも予想できます。いや、もうなっているのかもしれない。だからこそ、使い方気を付けていかなければならないと思います。冬休みは自分の時間が増えます。メディアに接する時間も増えるのではないかと心配しています。賢く使うことに取り組んでほしいです。キーワードは「メディア2時間まで」です。

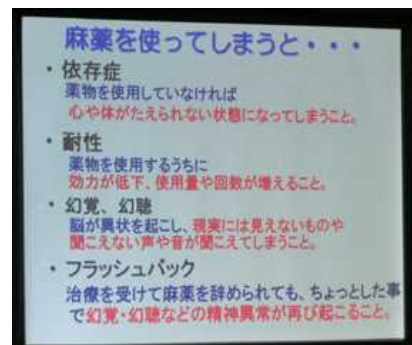
キーワードの2つ目は「運動」です。少しの運動でも集中力が増し、子どもでも大人でも運動がストレスを予防し、運動がストレスや不安を軽減し、すべての運動で効果が見られるというのです。この冬、運動を生活に取り入れてみませんか。(参考図書：新潮文庫刊「スマホ脳」アンデシュ・ハンセン著)

さて、2学期も保護者・地域の皆様、そして多くの関係者の皆様からの御理解・御協力を賜り、新型コロナウイルス対応を図りながら、行事や教育活動を行うことができました。本当にありがとうございました。

皆さま、よいお年をお迎えください！！

税関教室で薬物の怖さを学びました

12月9日（水）2、3年生を対象に税関教室を実施しました。税関の職員にとって、違法薬物が日本に持ち込まれないようにすることも大事な仕事の一つです。それは心身の健康を薬物から守ることにつながるからです。覚醒剤等の薬物が人間に及ぼす悪影響について映像を使うなどして具体的に話をさせていただきました。薬物は一度くらいと思って使ったものが、その後も使わないといられなくなる薬物依存の状態になります。それが心身の健康をむしばんでいくという恐ろしいものでした。授業後の生徒の感想には、「薬物を使うように誘われてもしっかりと断る」「薬物の怖さを知った。自分は絶対に使わない」といった内容が大変多く見られました。



授業作品展示をしました

例年であれば文化祭で、生徒の作品展示を鑑賞していただいていたのですが、今年は12月の期末保護者懇談会に合わせて作品展示週間を設けました。校舎3階の多目的室と視聴覚室を使って、壁面いっぱいには生徒作品を展示しました。多くの保護者の皆様から鑑賞していただきありがとうございました。来年は地域の皆様にも来ていただけるような状況になっていることを祈っています。



生徒会役員選挙の取組

令和3年度の生徒会役員選挙の取組が行われました。生徒会長、生徒副会長、応援団長に立候補した生徒とその責任者たちは、約2週間にわたり、毎朝生徒玄関前で「おはようございます。清き一票をお願いします。」と登校生徒に声掛けをして選挙活動をしてきました。12月16日（水）には立会演説会を行い、どの候補者も堂々と自分の考えを述べてくれました。すばらしいと感心しました。



球技大会 白熱しました！

12月18日（金）は今年度2回目の校内球技大会を開催しました。今回はバスケットボールを学年縦割りで男女が一緒のチームを4つ編成し、総当たりで試合をしました。各チームとも作戦を練りながら（例えば、女子のゴールは4点なのでパスを回し女子がシュートできるようにするなど）、工夫をしながら楽しく和気あいあいとした時間を過ごすことができました。外は大変寒い日でしたが、体育館の中は熱気で溢れていました。



生徒の活躍（各種表彰紹介）

- | | | | |
|--------------------------|-----|----|----|
| ◎ 新潟県中学生人権作文コンテスト佐渡地区審査会 | 奨励賞 | 笠井 | さん |
| ◎ 社会を明るくする運動作文コンテスト | 特別賞 | 中川 | さん |
| ◎ 税の作文 全佐渡納税貯蓄組合連合会長賞 | | 駒形 | さん |
| ◎ 英語検定3級合格 | | 渡部 | さん |

がんばりました！！ おめでとう！！

